

大曲高等学校 校舎棟建設工事 工事だより



『短い夏が過ぎ秋の訪れを感じます』

まだまだ夏の名残を感じますが、日の長さは随分と短くなってきましたね。あんなに暑い暑いと言っていたのに少し寂しくすら思えます。朝晩冷え込んできたので季節の変わり目の風邪には注意したいですね。ところで、みなさん『大曲の花火』は楽しめたでしょうか。3年ぶりの開催ということもあり、街に活気が戻ったように感じました。やはり花火の街！また来年も夜空に大輪の花が咲くことを期待しています。



『工事現場の進捗の様子をご紹介します』

現場では躯体工事を継続して作業中です。1階のコンクリートを8月に全て打ち終わり、内外共型枠解体が行われ、躯体の表面が見えてきました。現在2階の躯体工事をメインに一部3階躯体工事を進めている最中です。前回の続きから写真にて様子をお伝えします。



①コンクリート工事（柱・壁・梁打設状況）

ポンプ車による圧送で生コンを型枠内に流し込みます。高周波バイブレーターによる振動で隙間なく型枠内に生コンを充填します。



②コンクリート工事（壁用バイブレーター）

上部からだけでは型枠内の生コン全体に振動が行き渡りません。柱や壁の下部に型枠越しに機械で振動を与え、充填不良を防ぎます。



③コンクリート工事（スラブ打設）

柱→壁→梁と打ち進め最後は床となるスラブの打設をしていきます。均す高さが重要です。



④左官工事（2階スラブ金ゴテ押え）

左官屋さんが綺麗に金ゴテ押えをして打設完了となります。これを各工区繰り返します。



⑤型枠工事（1階型枠解体状況）

コンクリートの圧縮強度が基準値以上であることを確認した後、型枠を解体します。

『秋にまつわる小ネタ集』

今回は秋に関する小ネタを少しだけ集めてみました。みなさん知っているものはありますか？

①シイタケやマツタケは日本でしか食べられない 

海外ではあの匂いが嫌われていて、なんでも『靴を履き続けた匂い』等に例えられるそうです。☹️

②「食欲の秋」の由来は単純に食欲が増えるから 

人間の本能として、寒い冬になる前に体温・体力を保つために冬の準備として秋から食欲が増すそうです。

③月の模様の例えは国によって様々 

日本ではウサギの餅つきですが、モンゴル：犬 インド：ワニ 中東：ライオン アメリカ：人の横顔etc.

④「栗」は英語で「マロン」ではない 

実はマロンはフランス語！英語では「チェスナッツ」といいます。知っていれば自慢できるかも…？

『上空からの様子』※ドローンにて撮影（R4年8月末時点）

8月に1階躯体コンクリートの打設を完了しました。写真はその上の階層である2階の躯体工事が進捗しています。建物も高くなり、地上から2階部分約8m、3階約12m程となっています。



当工事だよりは建築工事JVで執筆しています。
お気づきの点等ありましたら下記までご連絡ください。

大曲高等学校校舎棟（建築）工事 作業所
連絡先：代表 ☎ 0187-73-8190



⑥建物内部の様子（型枠・支保工解体完了）

柱・壁・梁などの型枠が外れ、支保工等の金物も全て外れた状態です。これから様々な準備を経ていよいよ内装工事に移ります。



『健律愛ホール』は吹抜け状態となり、梁を受ける為の支保工足場を組み立てています。次回は内部の様子をお届けします。



工事車両の出入り等で近隣の皆様にはご迷惑をおかけしているところではありますが、引き続き工事へのご理解とご協力をお願い致します。

